

北朝鮮からの飛翔体関係

去る4月5日午前11時30分ごろ発射された、北朝鮮からの飛翔体に関し、住民への情報提供を最優先とし、国・県からの情報を防災行政無線により短時間に配信しました。

幸い、危惧されていた飛翔体落下物もなく、安堵したところですが、今後とも国・県と連携し、今回の事案のような場合には、的確に対処して参ります。

平成21年度産主要作付状況

水稲では水田面積5,866haの内、作付目標面積が3,866ha、転作目標面積が2,050haとなっており、目標達成のため調整が行われているところです。

また、地域特産品目のジュンサイは140ha、メロン110ha、葉タバコ33ha、ソラマメ3haは、昨年とほぼ同じで、横ばい状態の作付状況となっています。水稲の田植え盛期は、平年より1日遅い5月16日で、20日前後に田植えが行われた一部圃場では強風・低温による代枯れがみられましたが、5月23日には終期を迎えました。

本年度から町内における水稲の低コスト・省力化に向け、栽培技術体系の確立を図り、普及拡大させることを目的として、モデル地区を指定し実証栽培に取り組んでいます。

志戸橋集落営農組合からは、^{エコ}ecoライス32haを、志戸橋および市野地区営農組合からは、水稲直播栽培2.5haを、志戸橋および上岩川中央地区営農組合からは、飼料用米3.8haをそれぞれ取り組んでいただいています。

このほかの栽培技術の取り組みも行っており、山本地域振興局農林部とJA秋田やまもとの連携により、今後、時期をみながら栽培技術研修会などの開催や実証データの収集を行って参りたいと考えています。



松くい虫対策

春の被害木調査では、約4,500本の被害本数があり、6月22日までの工期で伐採する計画となっています。

伐採箇所は、松くい虫防除対策事業で琴丘公園を、保全松林健全化整備事業で石倉山公園、羽根川森林公園、三倉鼻公園、天瀬川種沢地区、鵜川地区などの被害対策指定地区を予定しています。

伐採終了後には、石倉山公園、琴丘中央公園、天瀬川地区公園の薬剤散布も実施します。また、海岸部の大臣命令指定地区については、県営事業で伐採と薬剤散布を行う予定となっています。

秋田県水と緑の森づくり税関係事業

景観が指摘されておりました国道7号線沿いの松くい虫による枯死木の処理を、6月末から8月末にかけて行う予定です。

森林公園等の施設改修等を行う事業では、石倉山公園と釜谷浜森林公園の2カ所で、施設の改修を6月から7月にかけて実施する予定です。

このほかにも、森づくり税関係事業が活用されており、下岩川小学校では森林環境学習活動支援事業で自然観察会等を、NPO法人明るい農村では、森林ボランティア活動支援事業で黒松の植栽を実施することになっています。

町営住宅関係

町営住宅の本年度新築は、八幡越団地に3棟6戸を建設する計画であり、既存住宅のストック改善工事では、大口住宅24戸の水洗化と、大口・赤沼・岩瀬・木戸沢・大町・千刈田住宅に火災警報器を設置するため実施設計を発注し、準備を進めています。

小町房住線工事

自衛隊射撃場に通じる小町房住線工事は、3月末に工事を発注しており、今年度末の完成を目指し順調に進んでいます。施工内容は、改良延長1,035m、舗装延長840mとなっています。工事期間中、地域の皆さまには大変迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

水道料金改定

改定にあたり最も改定幅の大きな八竜地区の皆さまに対しまして、2期2カ年にわたる改定（22年1月から8㎡を1,000円に、23年4月から1,200円に）内容で、6月より各集落で説明会を開催し、ご理解とご協力をお願いする予定です。